

<葉山自治会便り> No, 225

発行者:葉山自治会

編集:総務部長 大谷裕章

総務副部長 峠 俊雄

【青少年部関連】

青少年部長:松本みどり

1. 令和7年度新入生の記念植樹を3月23日(日)午前9時より、2丁目フェンス際で実施します。多くの新入生の参加をお待ちしております。
記念植樹終了後は、登校班による集団登校の説明・訓練がありますので是非参加をお願いします。

【防犯防災部関連】

防犯防災部長:小林保彦

1. 2月16日(日)午前9時より午前10時30分まで、葉山パークセンターにおいて小名浜消防署の指導で『自主防災訓練』の講習会が行われました。

自治会からは18名の参加がありました。小名浜消防署より4名の方々により訓練を行いました。

小名浜消防署の鈴木係長より防災の講義があり、昨年いわき市では87件(内46件は建物火災)発生しております。発生の主たる原因は難しいので報道として特定できないことが多い。昨年一番多い火災は放火である。屋外に燃えやすい物は放置しないで整理整頓が必要ですし、暗がりを作らないことが必要です。

火災で多い建物火災で、電気火災が多い。コンセントのたこ足配線をしない、コードに重い物を乗せないことが必要です。コンセントは確実に差し込むこと。隙間があると埃がたまりトラッキング現象が起こることがあり、いわき市では年間で1~2件発生しています。

ストーブの火災も多い、離れるときや給油の時は火を消すことが大切です。また、火災報知器の設置や定期的な点検も忘れずに行うことが必要です。火災報知器は命を守るものです。

体験訓練では、まず、濃煙体験(スモーク体験)を各人が煙の充満する部屋内での訓練をしました。煙は上にたまるので、姿勢を低くしてはっていきと周りが見えやすくなります。

次に、心肺蘇生訓練では、意識がない・呼吸がない状態で胸骨圧迫方法で人工呼吸の訓練を経験しました。最初胸をたたいてみて、すぐ近くにいる人に119番に連絡することを依頼する、また「AEDを持って来て下さい」と連絡する。呼吸の確認(6秒に1回)をする、胸を120回/分圧迫して救急車を待つ、いわき市では救急車の到着時間は平均10分45秒です。AEDの取扱いの講習を受けました。

参加者は、体験して見ることと行うこととの違いを実感しました。いつ起きるかわからない災害を少しでも未然に防ぐことが大切であることを、この訓練を通して学びました。





【里山の会関連】

里山部長:大内信行

1. 第149回葉山里山の会は、2月23日(日)に開催しました。
今回もかぐや姫の森の不要竹の伐採と、伐採後放置していた竹を粉砕機で細かく処理をしました。
また、かぐや姫の森斜面の草刈りも行いました。
次回葉山里山の会は、3月16日(日)8時30分から予定しております。
参加される方は、葉山パークセンターに集合して下さい。





以 上